# 北海道遺産だより

NPO 法人北海道遺産協議会
北海道遺産情報紙 Vol.14
2015 年 3 月 25 日発行

## 「北海道遺産だより Vol.14」をお届けします

今年も雪が多かった北海道。早いもので、年度最後の月になりました。今年度も会員・協力団体の皆様とたくさんのイベントや活動を行うことができ、北海道遺産の周知と地域の連携をより強められたのではないかと感じます。

今号では、12 月に行われた交流会議の様子と、H26 年度助成活動の報告など、今年度のおもな活動をまとめてお伝えいたします。

## 報告 1 ― 平成 26 年度 北海道遺産交流会議を行いました

2014 年 12 月 18 日ホテルオークラ札幌にて、北海道遺産に関わる地域・団体・企業・サポーターの方々が一堂に集まり、北海道遺産交流会議が開催されました。交流会議では、助成活動の報告と、「北海道遺産を核とした地域と企業のよりよい関係づくり」をテーマとしたパネルディスカッションが行われ、遺産地域団体の取り組みを知り、北海道遺産を活かした企業との連携について考える、貴重な機会になりました。お忙しい中、交流会議開催にご協力いただきましてありがとうございました。助成事業活動報告については、次のページにて詳しくご紹介いたします。

### ●助成事業活動報告



▲株式会社ファウンド 徳間氏による事例発表
「京極ふきだし公園で自然と北海道遺産を学ぶ」

### ●パネルディスカッション



▲「北海道遺産を核とした地域と企業のよりよい関係づくり」をテーマに意見交換が行われました。

### ●懇　親　会



▲交流会議に引き続きたくさんの方にご参加いただきました。

### ●プレゼント抽選会



▲お楽しみ企画・抽選会。特賞はジンギスカンのジン君ぬいぐるみです！

## 報告 2 ― 平成 26 年度助成事業活動報告

イオン北海道株式会社、マックスバリュ北海道株式会社、株式会社伊藤園からの寄付金を北海道遺産地域団体の活動に活かしてもらおうと、今年度も助成活動募集を行い多くのご応募をいただきました。「ほっかいどう遺産 WAON」助成活動 14 団体、伊藤園「お茶で北海道を美しく」キャンペーン寄付活動 5 団体の中から、3 団体の活動報告をご紹介します。

### 「ほっかいどう遺産WAON」助成活動一覧

■地域の宝物・北海幹線用水路のみどりをはぐくむ活動（北海土地改良区 / 赤平市）










・赤平市では平成 14 年度より遺産に選定されている「北海幹線用水路」の景観増進と地域環境向上のためにアジサイの植栽と、平成 18 年度からはサクラを毎年継続して植栽しています。

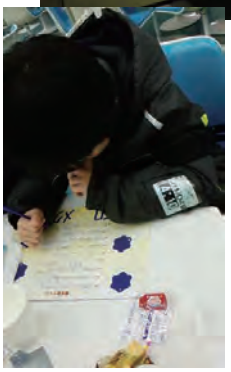
・9 月、赤平市で北海幹線用水路沿いのウォーキングコース看板製作して現地へ設置しました。

・10 月末には地域住民と関係機関約 100 名でサクラの植樹を行いました。その後 11 月末にアジサイの植栽も実施して助成金をそれぞれの苗木代として活用させていただきました。

■北海道遺産を楽しみながら学ぶ、謎解きゲーム（株式会社 coicoi/ 札幌市）





株式会社 coicoi は、北海道各地で謎解きゲームのイベントを行っております。過去にも小樽みなと防波堤（北運河周辺）や、北海道の馬文化（帯広競馬場・馬の資料館）等を題材として、市町村・観光協会と連携し、普段北海道遺産に触れることの少ない、親子向けのゲームイベントを行い、北海道の歴史を学び、親子の交流に繋がるよう活動してまいりました。今回は「酪農と乳の歴史館」を見学しながら、親子で遊べるゲームを通して北海道遺産を学ぶことで、忘れられない楽しい思い出を作る活動をしてきたいと考えております。（2015 年 3 月末日まで開催）

## 伊藤園「お茶で北海道を美しく」キャンペーン寄付活動一覧

■ラムサール条約登録湿地９周年記念イベント「晩秋の自然を楽しむ音楽と語り」（野付半島ネイチャークラブ / 別海町）










野付半島が 2005 年にラムサール条約の登録湿地となってから、毎年記念イベント「晩秋の自然を楽しむ音楽と語り」を開催しています。様々な分野から講師を招いて動植物や地形など野付半島に関わる講演とミニコンサートを開き、音楽と語りを通して参加者に野付半島の魅力を感じてもらう恒例のイベントとなっています。今年は講演に東北大学名誉教授・鈴木三男氏、知床財団・白柳正隆氏を招き、音楽の部ではアイヌ民族楽器やサンドアートの実演が行われ、たくさんの方に来館していただき盛況のうちに終えることができました。

### 紹介１ ― 北海道生活に北海道遺産特集！

今年 1 月 28 日に発行された「北海道生活」vol.15 で、北海道遺産全 52 件が特集されました！「いま知っておきたい、自然と歴史と感動のすべて。『北海道遺産』ガイド全 52 件」と題して 52 件の遺産を紹介。美しい文と写真で、思わず行ってみたい、見てみたい！と思ってしまう内容です。表紙の選定地域をモチーフにした消しゴムハンコのようなアイコンも、とってもかわいいですね。どこの遺産をあらわしているか、わかりますか？




### 紹介２ ― さっぽろ雪まつりで北海道の馬文化の紹介パネルが！







今年も、さっぽろ雪まつり大通２丁目会場「道新 氷の広場」にて、「北海道の馬文化」をパネルで紹介していただきました！雪像は、北海道で生まれたサラブレッドの力強くも美しい姿がモチーフ。夜には雪像を舞台にプロジェクションマッピングが上映されました。

## 紹介３ ― 北海道遺産アプリ『北海道遺産 navi』がリリースされます！

「北海道遺産 navi」は、北海道遺産全 52 件の解説と選定地の見学スポットを紹介するアプリです。歴史、文化、生活、産業など、様々な分野から、北海道を物語る宝物して選定された北海道遺産。おすすめの見学スポットへガイドするナビ機能で、全道各地にある北海道遺産をめぐる旅をサポートします。

３月末日公開予定ですので、QR コード、または「App Store」「Google Play」より「北海道遺産」で検索してインストールしてください。公開日について詳しくは、北海道遺産ホームページまたは Facebook にてお知らせいたします。

（このアプリは「ほっかいどう遺産 WAON」の助成により制作しています。）

※アプリの紹介が入った新パンフレットを作成しました。
配布・設置をご希望の方は、事務局までご連絡ください。




## おでかけガイド ― 北海道遺産・ムラの宝物関連イベントなど

### 桜とツツジの名所「東明公園」（美唄市）

美唄市東明公園は、春には 1,600 本の桜（ソメイヨシノ・エゾヤマザクラ・ヤエザクラ・チシマザクラ など）と、5,000 本を超えるツツジ（レンゲツツジ、エゾヤマツツジ、など）が咲き誇る空知管内随一の桜とツツジの名所として知られています。毎年５月には桜まつりを行い、地元産品の売店も立ち並び、お花見に加えて「食」も楽しむことができます。

●所在地：美唄市東明町２区
●アクセス：ＪＲ美唄駅から市民バス東明公園（15 分）で下車
美唄ＩＣから３分

### 北海道博物館がオープンします！（札幌市）

北海道開拓記念館と北海道立アイヌ民族文化研究センターが統合して、新たに「北海道博物館」として４月 18 日にオープンします。北海道の自然・歴史・文化を広く扱う総合博物館として新しく生まれ変わる「北海道博物館」。大人も子どもも、北海道を楽しく学びましょう！

●所在地：札幌市厚別区厚別町小野幌 53-2
●アクセス：
（地下鉄・バス）地下鉄新さっぽろ駅・JR 新札幌駅
新札幌バスターミナル北レーン 10 番のりばから
「開拓の村」行きに乗車してください。
（JR）「森林公園駅」南口のバスのりばから
バスに乗車→徒歩約 20 分

## 事務局だより

### 事務局から ― H27 年度北海道遺産協議会 会員募集のお知らせ

今年度も北海道遺産協議会の活動にご協力いただき、ありがとうございました。来年度も北海道遺産にかかわる活動・団体のサポートを、皆様と一緒に進めていきたいと考えております。次年度、平成 27 年度の会員募集は４月より文書にてご案内いたしますので、引き続きご入会いただけますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

### ★編集後記★

助成活動や交流会議をきっかけに、皆様と直接お会いしてお話を聞かせていただく機会が増え、事務局担当一同大変うれしく思っております。また、今年度は「北海道遺産アプリ」が完成し、より情報を伝える手段が広がりました。地域の情報発信の場として役立てていただきたいので、イベント、ニュースがありましたら事務局までお寄せください！来年度も、北海道遺産協議会をどうぞよろしくお願いいたします。

NPO 法人 北海道遺産協議会
〒060－0041
北海道札幌市中央区大通東２丁目３番地１ 第３６桂和ビル７階（札幌市営交通地下鉄東西線バスセンター前駅・５番出口直結）
電　話：011－218－2858　FAX：011－232－4918　E-mail：info@hokkaidoisan.org